

蛍光ランプ用インバータ安定器の使用上の注意事項

	項目	内容
1 .	回路設計	(1) 使用環境及び取り付け環境を確認の上、仕様書に規定した定格性能の範囲内
		でご使用下さい。
		(2) 仕様書に規定の使用温度及び湿度範囲内でご使用下さい。
		(3) 仕様書に規定した蛍光ランプをご使用下さい。
		(4) 電源投入時に電流 (突入電流) が流れます。
		接点等での電源コントロールは、突入電流を十分考慮してご使用ください
2 .	組込・使い方	(1) 電源入力コード及び蛍光ランプ用コードは入力電源に充分耐えられるコード
		をご使用下さい。
		(2) 組込立作業には、基板に過度な引っ張りやねじり力がかからないようにして
		下さい。
		(3) 漏電の原因となる他の部品との接触がないようにお取り付け下さい。
		(4) 機器に組込後も、過度の振動・衝撃(落下など)・圧力を加えないで下さい。
2	まh <i>が</i> こけっ	(5) リード線に過度の力(曲げ・引っ張りなど)を加えないで下さい。 (1) 通電中、または通電停止後しばらく安定器回路に直接触れないで下さい。
3 .	動作中	(1) 通電中、または通電停止後しはらく女足器凹崎に直接触れないですさい。 発熱部品によるヤケドや感電の恐れがあります。
		(2) 導電体でショートさせないで下さい。
		(3) 酸およびアルカリ水溶液などの導電性溶液を安定器にかけないで下さい。
4 .	ランプ交換	(1) ランプ(蛍光ランプ)エンドが黒化したりチラツキを生じた場合は、電源を
		切ってランプをお取り替え下さい。
		(2) 感電にご注意願います。
5 .	万一の場合	(1) 安定器使用中に、発煙・発火および異臭が生じた場合は、安定器の電源を切る
		か、または電源コードのプラグをコンセントから抜くなどの手段で電源を外
		して下さい。
6.	保管	(1) 保管は、屋内で温度 - 10~50、相対湿度95%以下で結露しないところ
		で願います。
		(2) 急激な温度変化、直射日光、腐食性ガス(硫化水素、亜硫酸、塩素、アンモニ
		アなど)のある雰囲気では、保管しないで下さい。
		(3) 荷重を加えない様、梱包状態のまま保管して下さい。
7.	廃棄の場合	(1) 廃棄する場合は、焼却せずに専門の産業廃棄物処理業者に依頼して下さい。
	7.00	
8 .	その他	(1) カタログ掲載の仕様、材質、その他の記載内容について、予告なく変更する
		場合がありますので、予めご了承下さい。
		(2) 試作サンプルとしてお求めになった場合は、市販機器に使用しないで下さい。
		また、試作サンプルの仕様、材質、寸法その他については予告なく変更する
1		場合もありますので予めご了承ください。

蛍光ランプ用インバータは、過電圧・過電流等で破損したとき、使用条件によっては発煙・発火に至ることがあります。ご使用に際しては、使用上の注意事項を確認の上、ご使用頂きますようお願い申し上げます。なお、誤使用により発生した損害については、当社は一切その責任を負いませんので、予めご了承きださい。